

新春のご挨拶

理事長

俣野富美雄



あけましておめでとうございます。

皆様にはつつがなく新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は総じて力強さを欠いた状況が続き、米国経済の回復の一方で、中国経済の悪化などが顕在化しました。本年も不透明な状態が続く可能性は否めません。

特に、私ども中小繊維卸売業にとって昨年は厳しい一年となりました。過去数十年に亘る円高基調に対応するため、輸入を中心とした事業に転換した業態を再構築せざるをえないような円安が依然として続き、消

費需要の回復の遅れも加わって、業況の回復を見通しづらい状況にあります。

自助努力は当然ながら、国の支援策が強く望まれるところであります。

このような中で、当組合の運営も厳しさを増した一年ではありましたが、地下鉄延伸に期待がふくらんだ年でもありました。

一言で申し上げるならば、新しい事業である新駅周辺の再整備と、従来の事業である共同施設の老朽化に伴う、様々な問題の発生への対応に全力を投入いたしました。

再整備については、区画整理に目途をたてました。それに伴う再開発については、大阪大学外国語学部に移転や市民ホールの設置など、おぼろげながら輪郭が見え始めましたが、民間施設については、検討の真ただ中でございます。「ス

マート・ウェルネス・シティー」を作り上げるべく最大の努力をして行きたいと思っております。

施設の老朽化につきましましては、修繕費の増加や、賃料の減少リスクに直面しました。今後は事業運営に支障を来さないための再投資も計画して行かねばならないと思っております。

船場団地が、地下鉄延伸を最大限に活かすことによつて、地域繁栄力を取り戻し、組合員の皆様の一層の繁栄に繋がりますよう、一層の努力を致す所存でございます。

「厳しい冬」を全力を尽くして乗り切ることににより、「素晴らしい春」を迎えるべく、役職員一同全力を傾注いたしますので、組合員の皆様方の温かいご支援・ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年の皆様のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新春のご挨拶とさせていただきます。

謹んで初春のお慶びを申し上げます

大阪船場繊維卸商団地協同組合

平成28年 元旦

会長 尾池 良行

理事長 俣野 富美雄

副理事長 水本 恵造

同 竹内 陽治

同 岡田 一比古

会計理事 春日 和夫

同 松井 英育

同 中山 勝善

理事相談役 光井 良治

専務理事 工藤 寛士

常務理事 八木 齊

理事 小杉 一夫

同 岡村 幸二郎

同 井戸端 公男

同 尾池 行郎

同 津田 純二

同 木田 晃敏

同 松尾 憲久

監事 竹村 公一郎

同 林 延光

事務局職員一同

年賀

コム・アート・ヒル連合ブロック会 懇親会大いに盛り上がる

第30回連合ブロック会主催懇親会が、昨年11月27日(金)午後5時からのヒルトン大阪5階「桜の間」で開催されました。

今年も団地組合員、連合ブロック会員、関連団体などが一堂に会する交流と親睦の場として、100余名が参加し大いに賑わいました。

定刻、主催者を代表して水本連合ブロック会会長から次の挨拶がありました。



「平素は連合ブロック会並びに組合事業にご協力をいただき心より感謝致します。

今、新たな船場団地の発展に向けて、大阪船場繊維卸商団地協同組合では、悲願の北大阪急行線の延伸が確実なものとなり、船場団地内の新駅予定地区を中心に、土地区画整理事業の準備作業を進めるとともに、新たなコンセプト作りに邁進し

ているところでございます。

当連合ブロック会におきましても、船場団地の地域価値の向上が、必ずや会員の皆様の発展に繋がるものと確信をしております。引き続き、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

今宵は、当ホテル自慢の料理を存分に味わって頂き、魅力的なステージショーや、豪華賞品が当たる抽選会を行う予定ですので、楽しいひと時をお過ごしください。」

来賓紹介の後、俣野団地組合理事長の発声で乾杯を行い、開宴しました。

次々と料理が運ばれ飲物と共に、各テーブルでは賑やかに会話も弾み、和気藹々と談笑する姿や、名刺交換される方などが随所で見受けられました。



今年のステージは大阪大学ベリィダンスサークルから7名のダンサーが訪れ、舞台上や会場で、本場さながらのベリィダンスを披露していただきました。魅力的なベリィダンスのあとは、お楽しみの福引抽選へと移りました。

等賞の発表と賞品渡しが続々と進み、いよいよ1等賞(50型液晶テレビ)の当選番号が読み上げられると、当選者の松尾憲久氏は、拍手の中登壇され、満面の笑顔で尾池団地組合会長から賞品を受取られました。また、クジに漏れた方々には参加賞が配布され次回を期待される様子でした。



午後7時、話も尽きずまだまだ名残り惜しいところでしたが、竹内団地組合副理事長による大阪締めでお開きになりました。

今回も、ご多忙にも拘わらず、多数の組合員・ブロック会会員にご参加いただき、懇親会を盛大に開催することができましたことを厚く御礼申し上げます。

大阪船場繊維卸商団地協同組合 第370回理事会を開催

団地組合は第370回理事会を昨年12月4日(金)午後4時30分より花外楼本店にて開催、次の3議案を審議、可決承認されました。

第1号議案 平成27年度上期定額賦課金の二部返戻並びに下期定額賦課金徴収免除について承認を求める件

第2号議案 臨時総会の開催について承認を求める件

日時 平成28年2月18日(木)午後4時から

場所 COM3号館5階会議室

第3号議案 組合員の異動について承認を求める件

譲渡譲受組合員
(旧)田村駒(株)
(新)株TSIホールディングス

船場繊維団地振興(株) 取締役会を開催

第191回取締役会を昨年12月4日(金)午後5時10分から、花外楼本店にて開催し、次の2議案を審議、可決承認しました。

第1号議案 平成27年6月1日(平成27年11月30日までの事業報告並びに収支報告の件

第2号議案 株主名義変更について承認を求める件

(旧)田村駒(株)
(新)株TSIホールディングス

年末調整 説明会を開催

昨年11月19日(木)午後1時30分より、平成27年度年末調整説明会がCOM3号館5階会議室で開催され、30社37名の担当者が出席され年末調整に係る留意点とマイナンバーへの対応について説明を受けました。

荷主会 三部会情報交換会を開催

荷主会は昨年11月11日(水)正午から、三部会(量販店・百貨店・ホームセンター)情報交換会を開催し、竹内会長、尾池幹事長をはじめ役員・委員14名が出席されました。

主な情報として、商況はインバウンドによる爆買い効果もあり、一昨年よりやや改善が図られた。東京など関東地区が依然好調で他県との地域間格差は否めない状況が続く、また、各取引先が在庫を持たないため、スポット受注への対応(商品や配送の手配)に苦慮している。

販売面ではライフスタイル販売への対応を重要視している。今後は天候不順や暖冬の影響による買い控え等が懸念材料。中国情勢は不動産バブルの崩壊による景気減速が顕著であり、今後は中国企業の倒産リスクも視野に入れた慎重な経営が要求される。

その他、人手不足問題・ホームセンタ―業界の二極化・購買力の世代間格差拡大等の意見が出されました。

物流施設見学会を実施

船場繊維荷主会は昨年12月15日(火)、年末の業務繁忙時期にも拘わらず、総勢23名の会員参加により「竹中大工道具館」の施設見学会を実施しました。



「竹中大工道具館」は日本で唯一の大工道具の博物館として昭和59年に神戸市中山手に開館し、平成26年秋にリニューアルして現在の神戸市中央区に移転しました。会員は、「和の伝統」や「匠の職人技」に触れ有意義な施設見学会となりました。

この博物館は中部・近畿地区において、親子で訪れる人気No.1の博物館として11月に、日経新聞でも紹介された施設です。

その後の懇親会では、竹内会長の挨拶の後、尾池幹事長の乾杯により会員相互の親睦を深めることができました。

平成28年度 連合ブロック会役員

(敬称略)

連合ブロック会	会 長	水本 恵造 (団地組合副理事長)	顧 問	俣野 富美雄 (団地組合理事長)
	相談役	尾池 良行 (団地組合会長)	相談役	竹内 陽治 (団地組合副理事長)
	相談役	岡田 一比古 (団地組合副理事長)		
	副会長	山中 省吾 (日織商工)	副会長	玉野 幸正 (フィガロ技研)
	会計幹事	谷井 登 (大阪デリバリ)	会計幹事	森下 泰明 (大磯産業)
	バス委員長	妹尾 一男 (ジェット)	環境委員長	松本 邦義 (理喜)

バス委員		環境委員	
第1ブロック	山根 秀宣 (山根エンタープライズ)	第1ブロック	池尻 秀樹 (蔭山)
第2ブロック	妹尾 一男 (ジェット)	第2ブロック	松本 邦義 (理喜)
第3ブロック	八木 千恵 (八木春産業)	第3ブロック	森下 泰明 (大磯産業)
第4ブロック	柴田 知幸 (柴田商事)	第4ブロック	岡田 直人 (富士)

ブロック別	会 長	副会長	役 員	
第1ブロック会	谷井 登 (大阪デリバリ)	田丸 恵 (善通)	藤井 龍春 (エキスプレス)	鈴木 正樹 (スズホ)
			高橋 裕一 (金本徳)	横川 清司 (東光リミー)
第2ブロック会	山中 省吾 (日織商工)	藤井 武春 (牧村)	小西 充浩 (団地内郵便局)	大島 悟 (松尾産業)
			岩知道 那夫 (ガデンラボ)	松村 力 (フレデザイン)
第3ブロック会	森下 泰明 (大磯産業)	樋上 成治 (東商店)	香田 亘弘 (太平産業)	田邊 賢次 (コモンズ)
			岡 芳昭 (横田工業)	谷口 紀子 (谷口商事)
第4ブロック会	玉野 幸正 (フィガロ技研)	河野 廣利 (河野)	竹村 公一郎 (竹村公)	勝永 尚宏 (東光商事)
			星加 吉信 (星加商店)	西塚 直弘 (ラビーヌ)

平成28年度新役員決まる 副会長に山中・玉野両氏

コム・アート・ヒル連合ブロック会は、昨年12月2日(水)に開催した役員会で、平成28年度の新役員を選任しました。新役員の方々は左表の通り。

また、28年度事業として、船場繊維団地内各所に総計29台の防犯カメラを設置することを決議しました。(詳細は設置地図面とともに第4面に掲載しております。)

**1月28日(木)は献血デー
『献血にご協力を!』**

寒さ厳しい折ですが、社員の皆様におしらせいただくなどの、ご協力お願いします。
日時：1月28日(木)午前10時～午後4時 場所：COM3号館1階ロビー
主催：箕面船場ライオンズクラブ

連合ブロック会からのお知らせ
防犯カメラを新設



昨年12月2日(水)開催の連合ブロック会役員会において団地内への「防犯カメラ」の設置について可決承認されました。

防犯カメラの設置については時代の流れでもあり、箕面市が推進する「安全・安心なまちづくり」に資しております。

また、今回の防犯カメラ設置については箕面市より自治会に対し

90%の補助が出るため、当該補助事業を利用したうえで防犯カメラ29台を上図の通り取り付け予定です。

尚、防犯カメラの設置場所については箕面警察とも相談し検討したもので、今後、箕面市及び関西電力(電柱取付のため)に対する申請手続きを経て、来春を目途に工事開始の予定です。

「駅周辺のまちづくり」 について 土地区画整理準備組合 総会を開催

駅周辺のまちづくりを進めている箕面船場駅周辺土地区画整理準備組合の第3回総会が昨年12月10日(木)午後2時からCOM3号館5階会議室にて開催されました。

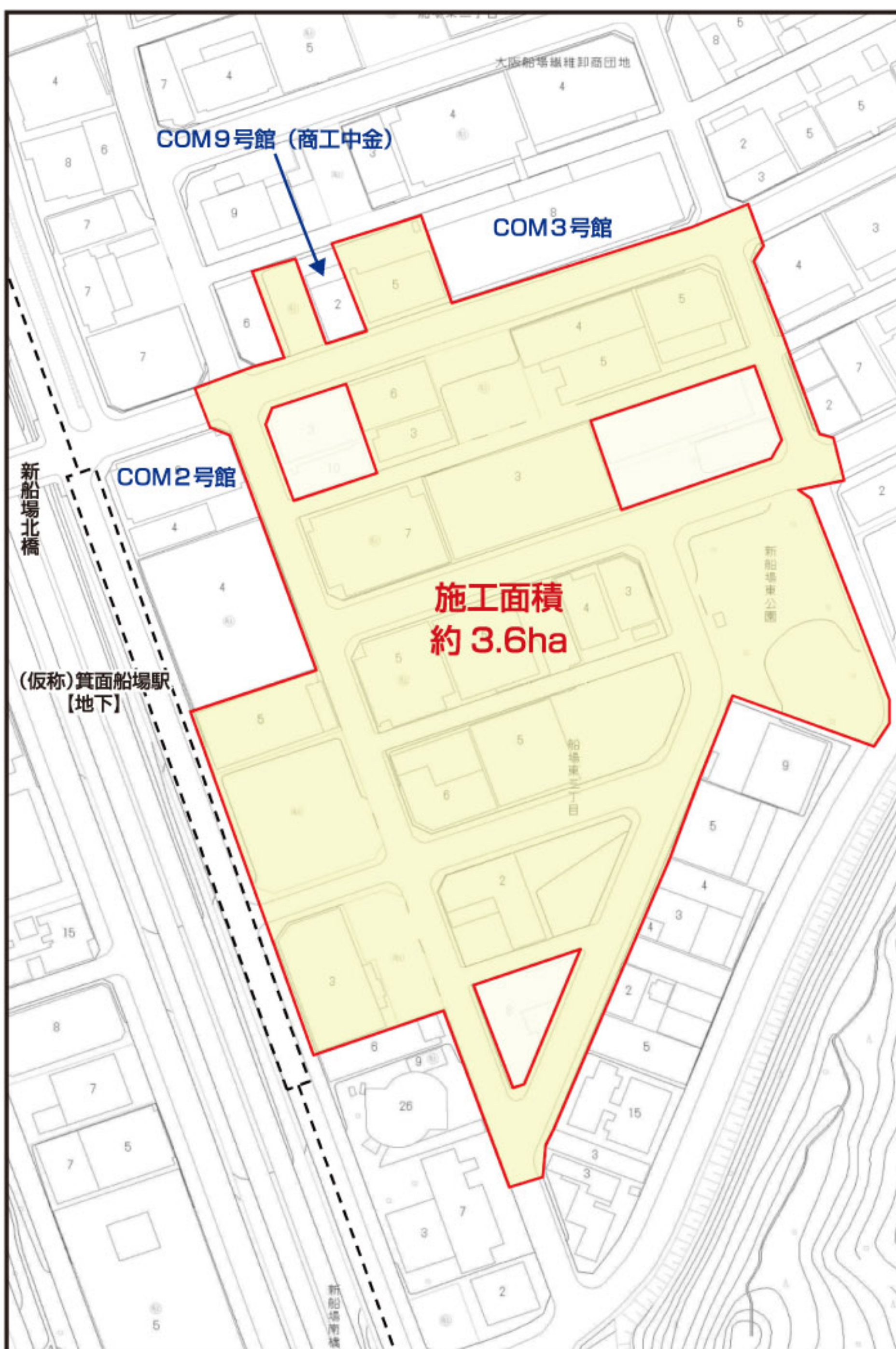
総会においては、一昨年6月の準備組合発足以来検討を進めてきました施工区域が確定したことや、今後のスケジュール等について審議され、可決承認されました。

総会で決定しました土地区画整理事業の施工地区は下図の通りです。(COM2号館は、区域外ですが、駅との出入り口を設置する予定です。)

今後、準備組合では、大阪大学外国語学部や、箕面市市民ホールを核施設として区画整理事業を進めてまいります。

また、下記日程において説明会を開催し組合員の方々に区画整理事業の具体的な内容やスケジュール等

(仮称)箕面船場駅周辺土地区画整理事業の施工地区



の説明を行った後、行政の許可を得て、夏頃に区画整理組合(本組合)が発足できるよう活動を行っていく予定です。

〈土地区画整理事業に係る説明会開催概要〉

日時

第1回平成28年1月9日(土)

午前11時

場所 COM3号館5階会議室

*第1回の説明会には、組合員以外の団地内のテナントの方やマンション住民の方にもご案内を予定しています。

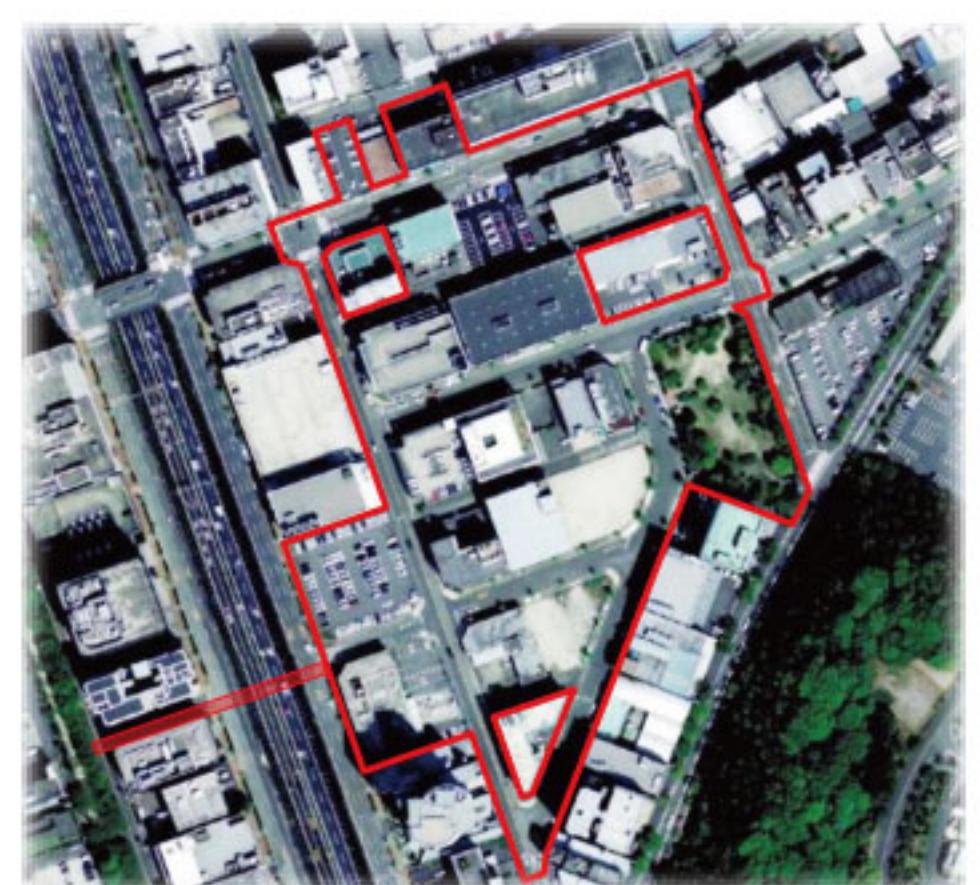
第2回平成28年2月9日(火)

午後1時30分

*第2回は組合員を対象に開催予定としております。

場所 COM3号館5階会議室

場所 COM3号館5階会議室



COM倶楽部だより

写真部撮影会

COM倶楽部写真部は秋の撮影会を昨年10月31日(土)、11月1日(日)の両日、京都府伊根町を含む丹後半島周辺で開催しました。

朝8時にCOM3号館前を出発、中国・舞鶴若狭自動車道を経て大江山に到着。

大江山では、数人の山伏姿のモニュメントの出迎えを受けて、昔に思いをはせながらカメラを構える姿が見受けられました。



「金引きの滝」などの風景を主な題材に各々状況に応じてカメラ機能を最大限に駆使しながら、撮影されていました。

2日目、伊根町の観光船に乗り対岸を見渡すと、舟屋群はさすがにビューポイントとしての人気の高さが感じられました。部員の皆さんはそ

れぞれお気に入りのポイントでシャッターを切っていました。

帰路は渋滞もなくスムーズに走り続け予定通り午後6時にCOM第3パーキングに帰着。審査発表会には素晴らしい作品を持ち寄ることを約束して解散しました。

審査発表会を開催

COM倶楽部写真部は、昨年11月25日(水)、COM3号館5階会議室で審査発表会を開催、大木利夫先生の選考により次の作品が選ばれました。(敬称略)

- 一席「金引きに住む白竜」
森本礼子(株コモンズ)
- 二席「伊根湾 二隻凱旋」
鈴木勘資(鈴木康株)
- 三席「伊根三景(一)」
前川佳輝(泉衣料株)

一席「金引きに住む白竜」



作品展を開催中

COM3号館2階COMギャラリーは、昨年12月1日から本年3月末日まで、今回の入賞作品を中心に「COM倶楽部写真部作品展」を開催しておりますので是非ご覧ください。

COM茶話会を開催

昨年12月8日(火)午後1時からCOM3号館5階会議室で第252回COM茶話会が開催されました。講師に、税理士(前豊能税務署長) 新田実氏をお迎えし、なぜ、彼らは大儲けしたのか? 今だから話せる「マルサから見た社会」と題し、税務署勤務時代のよもやま話をユーモア一杯に語られました。

医療・健康Q&A

回答者：COM内科クリニック院長 植田高彰 先生

Q

寒い時期に高血圧症が多くなるというのは本当ですか?

A

冬などの寒い時期になると一般的に血圧が高くなります。冷たい手足の先まで血液を送り込まなければならないため、より力が必要となるからです。たとえば、真冬にはマイナス40～50℃にもなるモンゴルでの話。4～5月に住民の血圧を測定すると、平均最高血圧が190～200にもなります。当初は血圧計が壊れていると考えられていましたが、同じ人を気温が35℃以上にもなる夏に測ると120～130で、季節によって血圧が変わることがわかりました。血圧がいくら高くても、血管が破れない限り、出血は起こりません。出産時など、瞬間的に最高血圧が300を超える事もあるくらいです。冬には血圧の数値が高くなる傾向があると知っておきましょう。



5月 少し難しい本がラッキーアイテム
6月 古い知り合いとの結びつきが吉

7月 周りからの評価が上がる時期です
8月 大事な所での落ち着いた対応が吉

9月 相性のいい物や人と出会えるとき
10月 重要な決断が冷静に出来るとき

11月 過去に学んだ事が発揮されます
12月 内からのエネルギーを感じる時期

船場の会社訪問



Company Profile

小杉善株式会社

所在地	〒562-0035 箕面市船場東1-10-1
TEL	072-729-3911(代)
FAX	072-728-7888
URL	http://www.kosugizen.com
代表取締役	小杉啓生
事業内容	タオル専門商社
主な取扱商品	タオル
創業	1911(明治44)年4月
設立	1934(昭和9)年4月
資本金	4,500万円

小杉善株式会社

創業105周年を迎えるタオル専門商社 地場産地との協力でより良い商品を提案

タオル専門商社として100年以上の歴史を持ち、商品の企画、製造、デリバリー、アフターフォローまで一貫して管理。ODMなどを通じて、エンドユーザーにとって本当に価値のあるタオルを提案しています。

州産タオルの普及に力を入れました。商品開発においてもしつかりした基本コンセプトをもち、消費者のニーズに合ったプライベート商品の企画・開発に積極的に取り組んでいます。今後も産地と協力しながら、より良い品質の商品を提案していくことが期待されています。



訪問企業募集中!

このコーナーでご紹介する訪問企業を募集(掲載料無料)しています。ご希望の企業は、☎072-729-3321(代) 団地組合(担当:松井)まで、お気軽にお問い合わせください。

おすすめ店舗紹介

おいしい有機野菜とこだわり食材のお店 Sprout スプラウト



イチオシメニュー

こだわり野菜 時価

天然素材にこだわり、心のこもった個性豊かな食材を扱うお店です。毎日、西日本各地の農家さんから直送される野菜・お米は農薬不使用のものにこだわっており、その味は濃く、野菜本来の美味しさがしっかりと味わえます。平飼いの環境で、餌にこだわった親鶏から生まれたおいしい卵も手に入り、一度味わうとその濃厚さは癖になるとか。こだわり野菜は全国発送も可能です。

所在地/箕面市船場東2-6-46 1F
営業時間/10:00~18:00(商品なくなり次第終了) 定休日/日曜
TEL・FAX/072-737-8333 HP/<http://www.sprout-go.com>



法律・労務相談所

■助成金の活用■

「均等待遇・正社員化推進奨励金」のご案内

均等待遇・正社員化推進奨励金とはパートタイム労働者や
有期契約労働者の雇用管理の
改善を図るため、正社員への転
換制度や正社員と共通の処遇
制度などを設け、実際に制度を
適用した事業主に対して支給
する奨励金です。

「支給対象となる事業主」

労働保険の適用事業主

- ① 正社員転換制度の導入
 - ② 共通処遇制度の導入
 - ③ 共通教育訓練制度の導入
 - ④ 短時間正社員制度の導入
 - ⑤ 健康診断制度の導入
- などがあります。

＜ポイント＞

均等待遇・正社員化推進奨励金
を受給するためには、労働協約
又は就業規則の整備をするこ
と、就業規則を労働基準監督署
に届け出ることが必要となり
ます。

*届出前に労働者に適用した場
合は、奨励金の対象となりませ
ん。

●支給の制限

(1) 奨励金の支給は1つの制度に
ついて1回限りです。
対象労働者の範囲などが異なる
制度を複数回導入しても、奨
励金は1つの制度については1
回しか支給されません。

(2) 同一の労働者を、正社員転換
制度と短時間正社員制度の両
方の支給対象者にすることは
できません。

(3) 同一の対象労働者または同一
事由によって他の助成金等の支
給を受けた場合は、奨励金を支
給しないことがあります。

関西労務管理研究所



第448回 俳句会

今年の立冬は十一月八日で、
これより冬に入る。

この頃になると雨の降る時
間も短くなり、降っては止み、
また降るという状態で、山の近
くに多く見られる。この趣のあ
る雨を時雨とよび、冬の季語で
ある。今月はこの初冬初めの頃
の初時雨を兼題とする。

湯煙の有馬街道初しぐれ
初時雨妻の手を借り袖通す

小杉一夫

大阪を優しく洗ふ初時雨
金木犀屏乗り越えし香り立つ

林 春泉

四阿（あづまや）をすすきの
風の通り抜け

閉ざされし茶室を囲む薄紅葉
洛北の名妓の墓や時雨くる

中野啓子

吉野太夫ゆかりの朱の門初時雨
砂浜に伏せたる舟や初時雨

木村美恵子

異国にて金星挙げしラガーマン
夕冷えの伊根の舟屋に灯りつく

鈴木勘資

夕日照り井戸に寄り添ふ石路
の花

森本礼子

足形に褪せし塗下駄初しぐれ
丹（に）の橋に触れし望（も
ち）月歪みたる

浜口高子

第449回 俳句会

十二月の声を聞く頃になる
と底冷えがして雲が垂れ込め、
今にも雪がちらつきそうな空
模様になる。この雪催を今月
の兼題とする。

万両や一両一度の朱を増せり
雪催時計の針のつとすすむ

小杉一夫

沖に出て木枯やがて波に消ゆ
小春日や丹空仏の鑿の跡

林 春泉

冬紅葉琳派生まれし鷹が峯
雪催靴音高き歩道橋

中野啓子

立山を後（うしろ）屏風に海
の幸

雲幾重騒ぐ簗（たかむら）雪
もよひ

木村美恵子

蟠竜の守れる寺や雪催
出勤の足取り冬の鵲（もず）
の声

鈴木勘資

六甲山（ろつこう）の灯りほ
つほつ雪催

森本礼子

泥付きの蓮根届く師走かな

森本礼子

息かけてバット拭く子や雪催
古語事典のほひを繰りし雪
の声

浜口高子

以上 浜口高子記

来年一月の兼題は「初風」です。

COM告知板

行事予定(平成28年)

1月

日	予 定
6	平成28年新年祝賀会
9	第1回土地地区画整理事業に係る説明会
15	正副理事長・会長会
19	物流委員懇談会
20	正副理事長・会長会
26	団地組合会計理事会
27	正副理事長・会長会
28	献血デー

2月

日	予 定
2	正副理事長・会長会 連合ブロック会役員会
8	第一ブロック会 正副理事長・会長会
9	第二ブロック会 第2回土地地区画整理事業に係る説明会
10	第三ブロック会
12	第四ブロック会
16	正副理事長・会長会 慰霊塔委員会
18	コム交通取締役会 団地組合臨時総会 連合ブロック会総会
23	正副理事長・会長会



コムアートニュース
預り先募集中

コムアートニュースを置いて下さい。団地内で店先に置いてもいいよという方募集しております。
☎072-729-3321(代) 団地組合(担当)松井までお電話下さい。